

●内科・循環器内科・心臓リハビリテーション科



院長・循環器内科専門医
新妻健夫

冬は心臓病に「注意！」
虚血性心疾患について

虚血性心疾患とは、心臓の栄養血管（冠動脈）が細くなる「狭心症」、詰まってしまふ「急性心筋梗塞」の総称です。高血圧や高コレステロール、糖尿病、喫煙などで、血管は硬くなります（動脈硬化）。狭心症は動脈硬化にて冠動脈が細くなり、十分な血液が心臓の筋肉（心筋）にゆきわたらず、胸が苦しくなります。肩がこつたり、歯が痛くなつたりする人もいます。階段を昇るたびに、重いものを持つたびに症状があれば、循環器内科を受診しましょう。急性心筋梗塞は、命にかかわる

重篤な病気で、迅速な治療が大切です。血栓（プラークという脂と、血液が混ざり固まったもの）で血管が詰まり起こります。胸痛以外に、冷や汗、嘔吐、意識がなくなることもあります。これら虚血性心疾患の予防策は、塩分控えめ野菜たっぷりのバランスの良い食事、適度な運動、禁煙です。それでも健診等で異常があれば、迷わず、医師に相談しましょう。

長者2丁目かおりやま内科

診療時間 9:00~12:00/14:00~18:00

※水曜・土曜は、9:00~12:30まで

※受付終了は診療終了の30分前

休診日 日曜日・祝祭日

郡山市長者二丁目12番5号

☎954-6773

WEB予約もできます▶

